

子どもたちの「いのち」を守ろう！
柴山文科大臣の「教育勅語」
発言の撤回と辞任を求める

宗教者共同声明 発表集会

去る10月2日、柴山昌彦文部科学大臣は大臣就任の記者会見で、「『教育勅語』は現代的にアレンジした形で今の道徳などに使えるという意味で普遍性を持っているという部分があり、検討に値する」という発言をして、わたしたちを驚愕させました。

私たち宗教者は、かけがえのない「いのち」を子どもたちに投げ出すように強要した「教育勅語」を復活させようとする、このたびの柴山文科大臣の発言を決して見過ごすことはできません。

下記の日程で、宗教者共同声明の記者会見を開きます。大勢の宗教者、市民の方々のご参加をお願いいたします。

2018年10月18日（木）14：00～15：30

衆議院第2議員会館 第8会議室

- 「宗教者共同声明」呼びかけ人からのアピール
- 国会議員・市民団体の方々からの連帯のご挨拶

連絡先 平和をつくり出す宗教者ネット
東京都渋谷区神泉8-7 日本山妙法寺内
090-1853-1446（武田）
FAX 03-3461-9367